

## 2022年度 第2回日本バレーボール学会理事会 議事録

日時：2022年6月10日（金）18：00～19：30

場所：オンライン zoom ミーティング

出席者：黒川貞生会長，石手靖，吉田清司各副会長，古澤久雄，久保田もか各監事，松井泰二理事長，田中博史副理事長，飯島康平，板倉尚子，内田和寿，榎本翔太，小川宏，高根信吾，高野淳司，高橋宏文，縄田亮太，中瀬巳紀生，永谷稔，布村忠弘，根本研，濱田幸二，安田貢，横矢勇一，吉田康成，湯澤芳貴各理事（オンライン25名）

欠席者：石丸出穂，金子美由紀，後藤浩史，野口京子，橋本吉登各理事（5名・無連絡3名）

委任：金子美由紀理事（1名）

挨拶：黒川会長より挨拶があり，会に先立ち，5月にご逝去された日本バレーボール学会特別顧問の矢島忠明氏に対して黙祷を捧げた。続けて司会進行により議事に入った。

### I. 議事録の承認

1. 2022年度第1回理事会議事録の承認  
原案の通り承認された。

### II. 報告事項

#### 1. 総務委員会報告

湯澤総務委員長・高根事務局長より，2021年度退会者（追加分）について，日本学術会議からのアンケート依頼について報告された。また黒川会長より，日本スポーツ体育健康科学学術連合総会について回答したことが報告された。

#### 2. 企画委員会報告

濱田企画委員長より，6月4日（土）に開催された「第2回バレーボールセミナー」について，申込みが300名，当日の参加者の最大値が107名であったことが報告された。また参加者アンケートについても報告があり，若手参加者をもう少し増やしたいという意向が示された。アンケート結果については今後理事に共有されることとなった。

#### 3. 編集委員会報告

高橋編集委員長より，現在，機関誌を作成中であり今月末発刊予定であること，また印刷代が例年より安価になりそうということが報告された。

#### 4. 渉外委員会報告

報告事項なし。

#### 5. 広報委員会報告

報告事項なし。

#### 6. 研究推進委員会報告

高野研究推進委員長より、2021年度調査研究費の決算報告書が提出されたことが報告された。

7. JSVR 設立 27 周年・30 周年記念事業 WG 報告

松井理事長より、進捗状況について報告があり、27 周年記念事業では 2020 東京オリンピックのまとめ、30 周年記念事業では 1984 年ロサンゼルスオリンピックからの戦術の変遷をテーマに検討していることが報告された。

8. その他

黒川会長より、総会での渡辺氏からの提案について JOC からの返答が未着のため、再度問合せの連絡をしたことが報告された。

III. 審議事項

1. 2022 年度バレーボールミーティングの開催について

濱田企画委員長より、資料に基づき説明がなされ、益子直美氏・伊藤雅充氏を講師として 8 月 29 日(月)に日本体育大学にて対面で開催すること、参加費を無料とすること、加えてタイムスケジュール案が提案された。審議の結果、参加費については例年通りの設定とすることとなり、その他については原案通り承認された。また理事会を当日午前中に日程変更し実施することが承認された。

2. 2022 年度第 28 回学会大会等の開催について

濱田企画委員長より、資料に基づき説明がなされ、第 28 回大会は仙台大学で実施する方向、2023 年度から学会大会とミーティングの日程を入れ替えること(8 月に学会大会・3 月にミーティング)、また 2024 年度以降の開催地方案について提案された。議論の結果、2023 年度以降については継続審議(意見等は濱田企画委員長まで)することとなった。

3. JVS 論文査読手続き・一般研究発表抄録の機関紙掲載について

高橋編集委員長より、資料に基づき説明がなされ、投稿論文の種別変更をなくすこと、投稿論文の査読結果の文言を「一部修正すれば掲載してよい」・「大幅修正可能ならば掲載してよい」から「一部修正して際査読を行う」・「大幅修正が可能ならば再査読を行う」に変更すること、学会大会報告の機関誌への掲載をなくすことが提案され、承認された。学会大会における研究発表の抄録原稿を大会プログラムと機関誌共通の形式にすることについては継続審議することとなった。

4. その他

特になし。

IV. 挨拶：松井理事長より熱心な討議への謝辞が述べられ議事を終了した。

次回開催予定：2022 年 8 月 29 日(月) 10:00～(予定・実施方法未定)

以上

書記 湯澤芳貴